



1898 ジュネーブ 安全な自転車



製造情報

製造商	フォードモーターカンパニー /フィールドボディカンパニー
組付工場	ミシガン州のハイランドパークのフォードハイランド パーク工場、(子会社工場)
モデル生産量	適用されません
総生産量	適用されません
馬力	適用されません
重量	適用されません
当時売価	適用されません

イノベーション(ポイントのみ)

空気タイヤ

木製のリム

接着剤によって付けられたタイヤ

ヘンリーも自転車に乗っていた？

19世紀の終わり頃、自転車は大きな人気を集めていました。初期の自転車は、「高速車輪」の品種で、ペダルを直接取り付けて巨大な前輪を備え、速いツーリングのために必要なギヤを備えていました。しかしとても乗りづらく危険で、けがが多発していました。1890年代には、「安全な自転車」が流行し、国中が自転車ブームになりました。クラブが結成され、何百ものメーカーが設立され、「自転車の為の良い道」を作る運動も始まりました。1900年頃、自転車のブームがだんだんと落ち着いてくると、オハイオ州ジュネーブのジュネーブ製造会社を含む多くのメーカーが、自動車産業のための部品の製造に目を向けました。この自転車は、ピケット工場にいる間、ヘンリー・フォードが乗っていたと言われているものに似ています。

貸与先: Glenn Miller